



楠隼 Letter

～ 来たるべき日のために ～

鹿児島県立
楠隼中学校
楠隼高等学校
第57号
令和6年6月発行



トップリーダー教室



6月5日(水)今年度第1回目のトップリーダー教室が開催されました。今回の講師は、株式会社まるさんかくしく代表取締役の福井彩恵先生でした。演題は「いのちを生かすものづくり～新しい時代を生きるみなさんに伝えたいこと」で、先生の経験に基づいたご講演でした。上京した時の話、起業した時の話、また、廃棄カーテンからオーダーメイドのスーツを作っている話など、多方面で紹介されている福井先生ならではの話に生徒は興味津々で聞き入っていました。生徒の感想文より(抜粋)

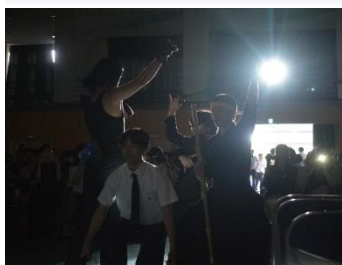
「ずっと自分は苦手だからとか、先週はしなかったからとか、できない言い訳をしていたが、自分を生かそうと思った。なぜ、独立や5日での上京ができたのか?目的を考え、行かなかったら後悔すると勇気を出して行動し、自分の決断を実行すれば、絶対できると信じてやってきたからなのだとすることに色々と考えさせられた。(以下省略)」

楠隼高校特有のPTA行事である「おにぎり会」が6月22日(土)に実施されました。日ごろ一緒に生活できない保護者の方が期末考査を前に「テスト勉強を頑張してほしい」という願いを込めて、夜食としておにぎりを差し入れました。参加保護者は、PTAの寮務部に所属する保護者を中心に有志で参加した保護者と合わせて総勢60名以上。夕方16:00から学校の調理室に集合して、班に分かれて生徒1人あたりおにぎり1個とフランクフルト1個を差し入れできるように合計600個以上のおにぎり300個以上のフランクフルトを作った。生徒は夜の学習時間1コマ目と2コマ目の休憩時間に楠隼ホールに集合しておにぎり1個とフランクフルトを頂きました。テスト勉強の追い込みの時期だったので、その後の学習もより捗ったことと思います。

おにぎり会



10周年記念文化祭



中学1年生から高校3年生まで、楠隼の全生徒が参加し、作り上げた文化祭が、6月15日(土)に開催されました。今年のテーマは「揺れない楠隼～今年の遊者は桁違い～」創立10周年を迎え、桁が変わる年であり、一人一人が桁違いな創造をして芯のある力強い文化祭にしたい。という生徒の思いが込められています。久しぶりに入場の制限がないこともあり、生徒の思い描いたとおり、力強く盛大に文化祭を実施することができました。

ディスカバリー大隅

5月31日(金)、中学1年生はディスカバリー大隅を実施しました。当日はあいにくの雨でしたが、肝付町立歴史民俗資料館や、塚崎の大楠、鹿屋市の航空基地資料館、内之浦宇宙空間観測所など、大隅の魅力あふれる見所をたくさん見学することができました。各施設で、担当の方が丁寧に、詳しく説明してくださり、生徒も真剣に、興味深く話を聞く姿が印象的でした。

